

<センター等>

別紙2

意見書

I 対象となるセンター等

地域創生推進本部

II 自己点検、外部評価実施時期

自己点検評価実施時期 令和4年2月

※設置後初の自己点検・評価であることに鑑み、外部評価は実施せず

III 評価結果

総論的に、評価項目である「活動は本学及びセンター等の使命・目的に沿ったものであるか」、「活動によって質の向上が図られているか」、「自己点検・評価での課題への対応は適切か」、「専任教員の配置は妥当か」のいずれも適切～おおむね適切と評価され、同センターの改廃は不要と判断した。

特記すべき点として、限られた構成員の配置状況の中で、十分な成果・効果があがっている。COC+事業の終了後を見据え、県内全ての高等教育機関が参加し協働で共通課題の解決にあたる「FAA ふくいアカデミックアライアンス」を令和元年度に立ち上げ、Fスクエアでの地域志向教育の共同開講や「ふくい地域創生士」の認定等を継続している。今後は、同本部の設置目的が多岐にわたることから、現在の体制に留まることなく、より多くの教職員・学生が参画できる体制づくりを進めていただきたい。

なお、地域創生推進本部の設置目的や組織に関する情報が少ないため、公表の対応を検討いただきたい。また、「ふくい地域創生士」は、学修成果の可視化の観点から重要性が高まっているため、認知度向上を図るだけでなく、就職活動での利用価値向上などその付加価値を高める一層の手立てを検討いただきたい。

<センター等>

別紙1

全学内部質保証委員会としての意見書

I 対象となるセンター等

福井大学地域創生推進本部

II 自己点検、外部評価実施時期

自己点検評価実施時期 令和4年2月

III 評価結果

1. 活動は本学及びセンター等の使命・目的に沿ったものであるか
適切である
2. 活動によって質の向上が図られているか
おおむね図られている
3. 外部評価における意見への対応（自己点検・評価での課題への対応）は適切か
おおむね適切である
4. 専任教員の配置は妥当か
おおむね適切である
5. その他、特記すべき点・改善を要する点等
 - (1) 特記すべき点
○COC+事業の終了後を見据え、県内全ての高等教育機関が参加し協働で共通課題の解決にあたる「FAA ふくいアカデミックアライアンス」を令和元年度に立ち上げ、Fスクエアでの地域志向教育の共同開講や「ふくい地域創生士」の認定等を継続している。
 - (2) 改善を要する点
○ふくい地域創生士については、学修成果の可視化の観点からもその重要性は高まっていると思いますので、認知度向上を図るだけでなく、就職活動での利用価値向上などその付加価値を高める一層の手立てをご検討いただけないかと思います。
○自己点検・評価とそれに基づく改善・向上をどこが担うのかについて、規程の中に明記してはいかがでしょうか。
6. 上記を踏まえ、センター等の改廃についての意見
改廃は不要

基準毎の評価結果

基準1 施設等の設置目的

1-1 設置目的が明確に定められており、その内容が本学の目的等に適合するものであること。

- ① 適合している。
 - ② おおむね適合している。
 - ③ 不十分である。
- 〔 特記事項（必要な場合） 〕

1-2 設置目的が、本学構成員に周知されているとともに、地域・社会に公表されていること。

- ① 公表されている。
 - ② おおむね公表されている。
 - ③ 不十分である。
- 〔 特記事項（必要な場合）
設置目的の(1)～(7)について、ホームページ <https://chiiki.ad.u-fukui.ac.jp/about/>
にある各部署がどのように担っているのか、わかりづらく感じます。 〕

1-3 設置目的及び活動が、本学の中期目標・計画の達成に資するものであること。

- ① 資するものである。
 - ② おおむね資するものである。
 - ③ 不十分である。
- 〔 特記事項（必要な場合） 〕

基準2 施設等の組織（実施体制）

2-1 組織構成が、設置目的に照らして適切なものであること。

- ① 適切である。
 - ② おおむね適切である。
 - ③ 不十分である。
- 〔 特記事項（必要な場合）
設置目的の(1)～(7)に沿った組織構成になっているのか十分には読み取れません。 〕

2-2 設置目的を達成する上で必要な実施体制が適切に整備され、機能していること。

- ① 機能している。
- ② おおむね機能している。
- ③ 不十分である。

特記事項（必要な場合）

設置目的の(1)～(7)が各部署でどのように分担・実施されているのか、十分読み取れない。

2-3 設置目的を達成する上で必要な構成員が適切に配置されていること。

- ① 適切に配置されている。
- ② おおむね適切に配置されている。
- ③ 不十分である。

特記事項（必要な場合）

基準3 活動状況と成果

3-1 設置目的に沿った活動が、充分に行われていること。

- ① 充分に行われている。
- ② おおむね充分におこなわれている。
- ③ 不十分である。

特記事項（必要な場合）

全体として十分な取組が行われていることはわかりましたが、各取組が設置目的(1)～(13)のどれに係る活動であるかが一目でわかるように評価書を書いていただけるとよいと思います。

3-2 設置目的の達成に資する成果・効果があがっていること。

- ① 成果・効果があがっている。
- ② おおむね成果・効果があがっている。
- ③ 不十分である。

特記事項（必要な場合）

ふくい地域創生士は、学士課程における学修成果の可視化にも貢献する取組だと思います。就職時に有利になるなど、付加価値を高める工夫を今一度ご検討いただけないでしょうか。

3-3 本学の目的等の達成に資する成果・効果があがっていること。

- ① 成果・効果があがっている。
- ② おおむね成果・効果があがっている。

- ③ 不十分である。

特記事項（必要な場合）

本学の目的に謳われていることの各要素にどのように寄与したのかわかるように分析していただくと、成果・効果がより分かりやすいかと思えます。

3-4 本学の中期目標・計画の達成に資する成果・効果があがっていること。

- ① 成果・効果があがっている。
- ② おおむね成果・効果があがっている。

- ③ 不十分である。

特記事項（必要な場合）

関連する中期計画は複数ありますので、その各々にどのように寄与したのかわかるように分析していただくと、成果・効果がより分かりやすいかと思えます。

3-5 活動状況及びその成果・効果が、学内及び地域・社会に対して公表されていること。

- ① 公表されている。
- ② おおむね公表されている。

- ③ 不十分である。

特記事項（必要な場合）

成果・効果について「地域の方々にわかりやすい見せ方の工夫が必要」と分析されていますが、今後是非そのように改善していただければと思います。

基準4 学生・研究者等の受入れ、支援等（該当する場合） ⇒ 該当しない

4-1 設置目的に沿って、学生・研究者等を適切に受入れていること。

- ① 適切に受入れている。
- ② おおむね適切に受入れている。
- ③ 不十分である。

特記事項（必要な場合）

4-2 設置目的に沿った履修指導・研究指導を含め支援等が適切に実施され、成果・効果があがっていること。

- ① 成果・効果があがっている。
- ② おおむね成果・効果があがっている。
- ③ 不十分である。

〔 特記事項（必要な場合） 〕

基準5 設備

5-1 活動する上で必要な施設・設備が整備され、有効に活用されていること。

- ① 有効に活用されている。
- ② おおむね有効に活用されている。
- ③ 不十分である。

〔 特記事項（必要な場合） 〕

基準6 財務

6-1 設置目的に沿った活動を適切かつ安定して遂行できるだけの財務基盤を有していること。

- ① 有している。
- ② おおむね有している。
- ③ 不十分である。

〔 特記事項（必要な場合） 〕

6-2 設置目的を達成するための活動の財務上の基礎として、適切な収支に係る計画が策定され、適切に履行されていること。

- ① 適切に履行されている。
- ② おおむね適切に履行されている。
- ③ 不十分である。

〔 特記事項（必要な場合） 〕

自己評価をBとされていますが、計画策定と適切な履行に関して十分でない点があるということでしょうか。そうでなければ、Aではないでしょうか。

基準7 管理運営

7-1 設置目的を達成するために必要な管理運営体制及び事務組織が整備され、機能していること。

- ① 機能している。
- ② おおむね機能している。
- ③ 不十分である。

〔 特記事項（必要な場合） 〕

7-2 管理運営に関する方針が明確に定められ、それらに基づき適切な規定等が整備されていること。

- ① 整備されている。
- ② おおむね整備されている。
- ③ 不十分である。

〔 特記事項（必要な場合） 〕

自己点検・評価とそれに基づく改善・向上をどこが担うのかについて、規程の中に明記してはいかがでしょうか。

7-3 活動の状況やその成果・効果が組織的に把握され、適切な形で管理運営に反映されていること。

- ① 反映されている。
- ② おおむね反映されている。
- ③ 不十分である。

〔 特記事項（必要な場合） 〕

<センター等>

別紙1

全学内部質保証委員会としての意見書

I 対象となるセンター等

福井大学地域創生推進本部

II 自己点検、外部評価実施時期

自己点検評価実施時期 令和4年2月

III 評価結果

1. 活動は本学及びセンター等の使命・目的に沿ったものであるか
適切である

2. 活動によって質の向上が図られているか
おおむね図られている

3. 外部評価における意見への対応（自己点検・評価での課題への対応）は適切か
基準非適合

4. 専任教員の配置は妥当か
おおむね適切である

5. その他、特記すべき点・改善を要する点等

限られた構成員の配置状況の中で、十分な成果・効果があがっている。

今後は、同本部の設置目的が多岐にわたることからも、現在の体制に留まることなく、より多くの教職員・学生が参画できる体制づくりが必要。

6. 上記を踏まえ、センター等の改廃についての意見

予定されている改組を除き、改廃は不要

基準毎の評価結果

基準1 施設等の設置目的

1-1 設置目的が明確に定められており、その内容が本学の目的等に適合するものであること。

① 適合している。

〔 特記事項（必要な場合） 〕

1-2 設置目的が、本学構成員に周知されているとともに、地域・社会に公表されていること。

② おおむね公表されている。

〔 特記事項（必要な場合） 〕

改善を要する点に記載された「地域創生推進本部そのものの組織情報等の提供」については、早急にご対応ください。

1-3 設置目的及び活動が、本学の中期目標・計画の達成に資するものであること。

① 資するものである。

〔 特記事項（必要な場合） 〕

基準2 施設等の組織（実施体制）

2-1 組織構成が、設置目的に照らして適切なものであること。

② おおむね適切である。

〔 特記事項（必要な場合） 〕

2-2 設置目的を達成する上で必要な実施体制が適切に整備され、機能していること。

② おおむね機能している。

〔 特記事項（必要な場合） 〕

2-3 設置目的を達成する上で必要な構成員が適切に配置されていること。

② おおむね適切に配置されている。

〔 特記事項（必要な場合） 〕

基準3 活動状況と成果

3-1 設置目的に沿った活動が、充分に行われていること。

① 充分に行われている。

〔 特記事項（必要な場合） 〕

3-2 設置目的の達成に資する成果・効果があがっていること。

① 成果・効果があがっている。

〔 特記事項（必要な場合） 〕

3-3 本学の目的等の達成に資する成果・効果があがっていること。

① 成果・効果があがっている。

〔 特記事項（必要な場合） 〕

3-4 本学の中期目標・計画の達成に資する成果・効果があがっていること。

① 成果・効果があがっている。

〔 特記事項（必要な場合） 〕

3-5 活動状況及びその成果・効果が、学内及び地域・社会に対して公表されていること。

② おおむね公表されている。

〔 特記事項（必要な場合） 〕

基準4 学生・研究者等の受入れ，支援等（該当する場合）

4-1 設置目的に沿って，学生・研究者等を適切に受入れていること。

- ① 適切に受入れている。
- ② おおむね適切に受入れている。
- ③ 不十分である。

〔 特記事項（必要な場合）
基準非適合 〕

4-2 設置目的に沿った履修指導・研究指導を含め支援等が適切に実施され，成果・効果があがっていること。

- ① 成果・効果があがっている。
- ② おおむね成果・効果があがっている。
- ③ 不十分である。

〔 特記事項（必要な場合）
基準非適合 〕

基準5 設備

5-1 活動する上で必要な施設・設備が整備され，有効に活用されていること。

- ② おおむね有効に活用されている。

〔 特記事項（必要な場合） 〕

基準6 財務

6-1 設置目的に沿った活動を適切かつ安定して遂行できるだけの財務基盤を有していること。

- ② おおむね有している。

〔 特記事項（必要な場合） 〕

6-2 設置目的を達成するための活動の財務上の基礎として，適切な収支に係る計画が策定され，適切に履行されていること。

- ② おおむね適切に履行されている。

〔 特記事項（必要な場合） 〕

基準7 管理運営

7-1 設置目的を達成するために必要な管理運営体制及び事務組織が整備され、機能していること。

② おおむね機能している。

〔 特記事項（必要な場合） 〕

7-2 管理運営に関する方針が明確に定められ、それらに基づき適切な規定等が整備されていること。

② おおむね整備されている。

〔 特記事項（必要な場合） 〕

7-3 活動の状況やその成果・効果が組織的に把握され、適切な形で管理運営に反映されていること。

② おおむね反映されている。

〔 特記事項（必要な場合） 〕